



全国高等学校PTA連合会

「福井大会」に参加して

育友会会長 鈴木 和子

初めて全国大会に出席させて頂きました。長崎工業からは校長先生と役員二名で参加しましたが、全国各都道府県から約一万名の先生方と保護者が集い、熱気溢れる大会でした。

メインテーマ「教育と幸福」をもとに、子どもの幸せの為に何ができるか?!という提言がありました。

脳科学者の茂木健一郎氏が基調講演の中で「失語症」でありながら活躍されている俳優のトムクルーズの話がありました。彼は文章の理解は難しかったものの他人の話を聴く能力は天下一品だったそうです。俳優として、台本が読めない為、耳で聞いて台詞を覚えたそうです。「自分の欠点を個性として受け入れ伸ばすことによって幸福につながるっていくのです。」と力強く話されました。また、下村文部科学大臣が



今の子ども達には、自己肯定感が低いことを述べられました。脳科学的に観る幸

福Ⅱ幸福になることと、欠点を長所に伸ばしていくことが考へる方だと思えます。人間は苦手なことに挑戦してこそ脳からドーパミンが出て来て成長するチャレンジこそが大切なことを教えられました。大人にも子どもにも言えることなので、まずは大人がお手本を見せていくことだと思えます。

各会場、分科会も離れた場所で開催され、盛況に開催された。今回参加させて頂き、全国の育友会の活躍を知ることができ勉強になりました。本



発行
長崎県立長崎工業
高等学校育友会
住所
長崎市岩屋町41-21
(095) 856-0115
印刷/日本紙工印刷株式会社

教育視察に参加して

育友会副会長

浜辺 雅世

十月九日、西海市の工場へ三六名で行ってきました。(株)大島造船所では、企業・職場環境の説明や、広い造船所内をバスで巡回し、工程や安全対策などを視察しました。また、完成直前の船内に立ち入り、様々な工夫も知ることができました。

(株)大島造船では酒造りの工程説明や試飲も...。ダイヤソルト(株)でも工場内を視察。原料は西海天然の海水で、製品は全国へ流通していることを知りました。岬からの眺望も楽しみつつ、参加の皆様や先生方と親睦を深める一日となりました。



長崎地区公立高等学校PTA研修会に参加して

庶務 井手 幾子

十一月十五日(土)、長崎県総合福祉センターにおいて地区PTA研修会が開催されました。講師に心理カウンセラーの米倉けいこ氏をお迎えし、「ひまわり先生の心の子育て実践法」こどもたち生まれてきてくれてありがとう」という演題で講演して頂きました。心理カウンセラーと母親の両方の立場から今の時代の子育ての難しさを言われ、子ども時代の親の接し方が大事である事、子どもにとって母親は安全基地になることが大事である等、親であることの責任の重さを感じさせられるお話でした。

活動報告では、西彼杵高等学校PTA「これからの育友会活動」西彼杵農業者学校PTA「子どもたちの笑顔のために」の発表がありました。西彼杵高校では、生徒数の減少により「学校改革プロジェクト委員会」の立ち上げがあり、育友会としても応援していきたいとのこと。西彼杵農業者学校では、文化祭でマスコットキャラクターをモチーフにしたエプロン製作や餅つきなどが行われ、保護者の団結が深まっているそうです。長工でも、文化祭



平成26年度PTA連絡協議会の開催について

育友会会長 鈴木 和子

九月十三日(土)、鹿町工業高校に於いて、長崎県工業高校連絡協議会が開催されました。

県内五校が集い、各グループに分かれ、それぞれの高校の育友会の活動や様子を熱心に討議されました。校長先生と共に役員六名で参加させて頂きました。



お知らせ

平成27年度
第59回九州地区高等学校PTA連合大会

期日 六月十八日(木)・十九日(金)
場所 長崎県立総合体育館
ベストウエスタンプレミア
ホテル長崎

来年度は長崎県が開催県となり、県立総合体育館が主会場として二日間おこなわれます。どうぞよろしく願います。

ドイツ研修

建築科3年 田中 大成

今回の研修で様々なことを学ぶことができました。特に印象に残っている場所はケルン大聖堂です。遠くから見ても存在感があり、細かいところまで丁寧に仕上げられていて圧倒されました。また、ドイツは電線がないので色とりどりの風景がそのまま飛び込んできて、まるでおとぎの国にいたような気持ちでした。この経験を日本に持ち帰りドイツの文化を取り入れながら社会に貢献していきたいと思っています。また、私はドイツの文化や歴史、生活様式もそうですが、なにより人に感謝する心を学ぶことができました。



私がこうしてドイツ研修にいくのは推薦してくださった建築科の先生方、作文を添削してくださった先生、私を選んでくださった選考の先生方、同窓会、育友会の方々、応援してくれた友達、そして何よりどんな時も支えてくれた両親のおかげです。皆様方の助けがなければ私はこのような経験はできていません。本当にありがとうございます。

カル フネス

つつな体育祭



総合優勝 機械科



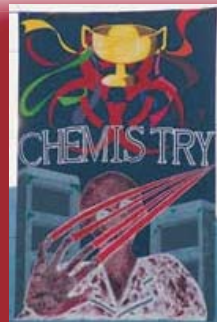
電気科



建築科



行進 最優秀賞



工業化学科



平日開催で体育祭に来れずに残念な思いをされた保護者もいたと思いますが、子供達は力一杯、楽しく競技して、見ている私達にも元気が伝わってきました。三年生の親として、一つ一つの競技が終わるたびに高校生活も終わりに近づいているとうれしさとききしみの複雑な気持ちで胸一杯になりました。子供達に「ありがとう」を贈りたいです。



機械システム科



私は今までがんばらば国体に向けて、練習に日々打ち込んできました。本番では、今まで感じたことのないプレッシャーがありましたが、楽しくプレーすることが出来ました。大学でもこの経験を糧にがんばろうと思います。
(ソフトテニス 林田)



私は、がんばらば国体に水球競技で長崎県選抜として参加しました。地元長崎国体ということもあり、多くの長崎県民が応援してくださいました。その応援が力となり、私は45年ぶりのベスト8入賞を果たしました。
(水球 門田)



長崎がんばらば国体2014
第69回国民体育大会 君の夢はばたけ今がさきから



主 催 公益社団法人 全国高等学校文化連盟正会員団体
高等学校文化連盟全国新聞専門部
趣 旨 年間紙面審査賞は、年間を通しての新聞製作活動と紙面を審査し、優れた学校新聞を推奨する。
本年度、茨城県で開催された、第38回全国高等学校総合文化祭いばらき総文2014の中で第18回全国高校新聞年間紙面審査賞として本校の新聞部が優良賞を受賞しました。

優良賞
第18回全国高校新聞年間紙面審査賞 新聞部

応援幕 最優秀賞



インテリア科



パレード 最優秀賞

平成26年度 体育祭
成績

【総合の部】

- 優勝 機械科
2位 電気科
3位 機械システム科

【パレードの部】

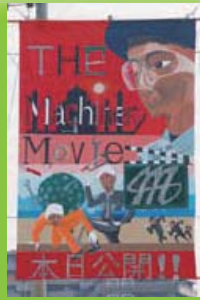
- 最優秀賞 インテリア科
優秀賞 工業化学科
優良賞 電気科

【応援幕の部】

- 最優秀賞 インテリア科
優秀賞 機械システム科
優良賞 建築科

【行進の部】

- 最優秀賞 機械システム科
優秀賞 電気科
優良賞 機械科



機械科



情報技術科



長工による



今年も長工独得の競技が多く自分の子供以外の科も楽しめました。それぞれの科のテントからも応援の声が響きその姿にもとても感動しました。広報として子供達の近くに行けて撮影できた事も大きな喜びでした。



電子工学科



ヨット部 九州大会2位



第42回全九州高等学校
ヨット競技大会 兼
インターハイ九州地区予選会

JR長崎駅で総合案内所を
開設しました。(建築科製作)

- 国体出場選手 一覧
- 水球 8位入賞
上田 甲斐(C3)・近藤 総太郎(C3)・中川 晴貴(C3)・
門田 巧(A3)・川崎 亮介(D3)・小宗 展大(D3)・
岩切 海(P2)
- ソフトテニス 6位入賞
林田 康佑(M3)・平川 和樹(M3)
- ヨット男子
平野 匠(C3)
- ヨット女子
濱本 郁(13)・元津 志緒(A3)・
小林 瑠花(12)
- バスケット
山下 竜平(P3)・瀧野 健太(A3)
- フェンシング
鈴木 修平(C2)

国体炬火トーチが完成
しました。(機械科製作)

河野慎太郎さん(長崎高等技術専門学校)と
大島弘之さん(長崎工業高校)平成26年度
全国高等学校総合体育大会
2014 インターハイ出場

○ヨット部

(神奈川県 湘南港江ノ島ヨットハーバー)
女子FJ級ソロ
女子FJ級デュエット

○ソフトテニス

(千葉県 白子サニーテニスコート)
古川・中島ペア

○フェンシング

(神奈川県立体育センター)
フルレ 松本 大介
サール 松本 大介
エペ 三尾 龍郎
エペ(女子) 田中あや

○ボクシング

(神奈川県 茅ヶ崎市総合体育館)
ライトフライ級 橋口竜成

第9回若年者ものづくり競技大会

平成26年7月28・29日(山形会場)



第1位



第3位

木材加工職種

インテリア科 3年 阪本 隆司
私は、平成26年度に宮城県で行われた若年者ものづくり競技大会に出場し、木材加工職種で3位になることができました。優勝できず悔しいですが、勝つことの難しさや周りの方々の支えのありがたさを再確認する事が出来ました。この経験を大切にして、生活していきたいです。



第3位

木材加工職種

インテリア科 2年 松添 美海
今回の大会では、自分の力を十分に発揮できず3位という結果でした。この悔しさをばねに、今後は自分の技術を向上させて、後悔の残らない作品を作りたいです。大会が終わってから、より一層ものづくりが楽しくなってきたので、毎日の部活を1日1日大切にしていっていい結果を残せるよう努力します。

自動車整備職種 機械科 3年 永田 一平

私は第9回若年者ものづくり競技大会自動車整備部門に出場しました。今まで、自動車について、様々なことを学んできました。これを活かして、「エンジン分解点検」や「エンジン故障診断」など全6課題を行いました。今まで、ご指導いただきました先生方や指導者のおかげで良い成績を取ることができました。支えてくださった方にとても感謝しています。

準優勝

自動車整備部門

3年

糸瀬 耀孝

平成26年11月15・16日(山形会場)
高校生ものづくりコンテスト全国大会



第96回全国高校野球選手権大会長崎大会



甲子園出場切符を懸け57校が混戦した今夏の長崎県大会、惜敗に涙したのは私たち保護者も同じです。勝って勝つこともあれば負けて勝つこともあり得るこれからの長い人生、野球部で培った「覚悟を決めてやる」の精神で乗り越えてほしいと願っています。心技体をあまねく指導していただいた先生方に心から感謝申し上げます。

野球部保護者

第13回高校生ものづくりコンテスト九州大会

会場 宮崎県立宮崎工業高校

部門：旋盤作業、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、家具工芸

宮崎県立都城工業高校

部門：測量

宮崎ユニバーサル・カレッジ

部門：自動車整備

平成26年7月12～13日(宮崎会場)



最優秀賞

自動車整備部門 機械科 3年 糸瀬 耀孝

この部門では、学科試験、測定作業、定期点検作業、故障探求作業の4課題の合計点を競いました。九州各県の県大会を勝ち抜いてきた選手が出場する事や、優勝すると全国大会出場権と来年度若年者ものづくり競技大会自動車整備部門の出場権を学校に得られることから、とても緊張しました。しかし、部員のサポートや先生方の御指導のおかげで理想的な作業を行うことができました。全国大会では、支えてくださった方々への感謝の気持ちを胸に、全力で作業をしたいです。



最優秀賞

家具工芸部門 インテリア科 2年 高崎さくら

私は、高校生ものづくりコンテスト九州大会の家具工芸部門に出場しました。この大会を通して、いろんなことを経験することができました。1つ目は、目標をもつことの大切さです。目標に向かってがんばると、毎日がとても充実していて、たくさん失敗しながら日々成長しているのを感じることができ、とても楽しかったです。2つ目は、昨日より今日と、向上心をもって取り組み、結果は必ずついてくるということです。私は人よりも不器用だから、誰よりも一番に練習を始めました。また、勝ちたいという気持ちを強く持ちがんばりました。その結果、先生方のサポートのおかげもあって、最優秀賞をとることができました。本当にうれしかったです。私の将来の夢は、みんなに喜んでもらえるような家具を作ることです。これからその夢に向かって、大会を通しての経験を活かし、がんばります。

教育環境委員会

教育環境委員のメンバーです。
協力してバザーを楽しみ、文化祭を盛り上げます。



編集後記

匠の風51号はいかがでしたか。やはり、メインは体育祭です。今期から企画広報委員は腕章を付ける事にしました。恥ずかしさを吹き飛ばす強い味方です。体育祭の日、グラウンドで黄色の腕章をつけたカメランを見かけませんでしたか。次号は、校舎内で取材の予定です。お楽しみに！



育友会生徒懇談会に参加してみよう



今月初めの参加で、生徒達はどんな回答をするのか楽しみでした。年頃で回答するの面倒くさがるのかとも思っていたが、自分の意見をしっかりと述べてくれました。特に最後の将来に対するビジョンについての回答は、みんな自分の考えをしっかりと持っていて、将来やりたいことに対して細かく理由等も話してくれました。技術的な勉強をすること、将来へのビジョンが明確になりやすいんだと思いました。短い時間でしたが、長工のすばらしい所が感じられ、有意義な時間となりました。

監事

末吉 澄恵